

東 社 協 地 第 458 号
令 和 6 年 12 月 4 日

各区市町村高齢福祉主管課長 殿

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会
事務局長 高橋 博則
(公印省略)

令和 6 年度第 2 回生活支援体制整備事業に係る情報交換会の開催について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。 本会事業の推進にあたりましては、常日頃よりご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本会では、東京都からの委託により、標記情報交換会を開催することとなりました。各区市町村の生活支援コーディネーターや行政担当者を対象とし、各地域の生活支援体制整備に関する課題や解決策の共有を通してより一層の施策推進を支援することを目的としております。

つきましては、ご多忙の折誠に恐縮ですが、ご担当者様に積極的にご参加いただきたく、お取り計らいのほどよろしくお願い申し上げます。

記

1 日時

令和 7 年 1 月 27 日（月曜日）午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで

2 実施方法

WEB会議ツール「Zoom」によるオンライン開催

オンライン参加に必要なもの

- (1) オンラインツールが使用可能なカメラ・マイク付きのパソコン等をご用意ください。（タブレット・スマートフォン等での参加も可能です。）
- (2) マイク付きイヤホンを使用するなど周囲の音が入りにくい環境（相談室の近くではない等）を確保してご参加ください。

※グループに分かれて情報交換を予定しております。一人 1 台ずつの参加を想定しておりますが、1 台から複数名参加される場合はその旨、出欠票にご記入ください。

※同じ会場から複数台接続する場合、ハウリングする可能性があります。マイク付きイヤホンを使用するなど各自対策の上、ご参加ください。

3 参加対象

全体で100名程度

区市町村ごとにお申込みください。ただし、参加者数が想定を超えた場合、調整をお願いする可能性がありますので予めご了承ください。

- (1) 各区市町村生活支援体制整備事業担当者
- (2) 第1層生活支援コーディネーター（原則として既に活動されている方。現時点で第1層コーディネーターを配置していない場合等は、第2層コーディネーターも参加可能とします。）

4 内容（詳細は別添チラシをご参照ください。）

テーマ：「生活支援体制整備事業の目標設定と評価のあり方って？」

- (1) 東京都からの主催者挨拶・行政説明
- (2) 事例提供・ポイントの確認

進行：明治学院大学 社会学部 社会福祉学科 准教授 榊原 美樹 氏

事例提供：足立区社会福祉協議会／清瀬市社会福祉協議会

各1層コーディネーターの立場から

- (3) グループに分かれて情報交換
- (4) 全体共有

5 申込方法

別紙1「出欠票」をご記入の上、令和7年1月15日（水）までに以下担当宛へメールで送付願います。

6 その他

- (1) 別紙2および別紙3の「アンケート」にご協力ください。別紙2は自治体ごと、別紙3は参加者ごとの提出をお願いします。情報交換会に欠席される場合もご回答をお願いします。
- (2) 当日参加者の遅刻・早退等がある場合は、出欠票にご記載ください。
- (3) グループ分けの都合上、申込後の欠席がある場合は速やかに以下担当宛までご連絡ください。
- (4) 当日使用する資料、URL、パスワード等は直接メールにて後日ご連絡いたします。資料は事前に各自印刷してご用意ください。

7 申込先・問い合わせ先

社会福祉法人東京都社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉担当（西山・西嶋・西成）

電話 03-3268-7186 MAIL tokyo-seikatsushien@tcs.w.tvac.or.jp